

平成 22 年度 第 3 回理事会抄録

日時：平成 22 年 9 月 18 日（土）13：00～17：50

場所：（社）日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、岩瀬（副会長）、荻原（事務局長）古川、長尾（監事）、大熊、香山、小林（毅）、小林（正）、土井、早川、山本（常務理事）、生田、荻山、北山、坂井、陣内、谷、日垣、三澤（理事）、石塚（代）、小賀野、五百川、望月（部・委員長）、高木（士会連絡協議会長）

I 審議事項

1. 協会の基本方針に関する集中討議（小賀野企画調整委員長）平成 23 年度重点活動項目の決定に向けて、5 ヶ年戦略中期から下期における行動目標について各部、委員会からの報告を、7 月の理事会での意見を受けて資料としてまとめた。11 月に平成 23 年度重点活動項目を決定し、予算の裏付けを行いたい。基本方針について意見交換を行った。意見があれば、10 月第 1 週までに事務局に提出する。 →承認

2. その他の審議事項

1) 平成 23 年度課題研究助成制度助成推薦課題について（日垣学術部担当理事）平成 23 年度助成推薦課題として 2 課題決定した。申請演題は合計 7 課題。 →承認

2) 生涯教育制度関係（陣内生涯教育部担当理事）

①専門作業療法士新規分野（高次脳機能障害）の特定について 取得要件、カリキュラム等が整い、専門作業療法士新規分野として高次脳機能障害を特定する。 →承認

②専門作業療法士制度新規候補分野の検討について 「摂食・嚥下障害」の分野特定準備に着手する。 →承認

③「広告可能な医療職の専門資格名の届出」に向けた制度改定について 広告可能な医療職の専門資格名の届出に向けて制度の改定に着手する。 →承認

④合同研修会における生涯教育制度に対する意見に対する意見への回答について 士会での広報活動に従事した会員に協会から基礎ポイントを付与してほしいとの意見があり、検討した結果、士会裁量ポイントの中でお考えいただくこととする。 →承認

3) 平成 22 年度第 2 回認定作業療法士の認定について（望月認定作業療法士審査等委員長）更新認定申請 7 名、新規認定申請 12 名を認定する。 →承認

- 4) パイロット事業助成制度規程(案)について(五百川規約委員長)制度として安定してきたので、制度の規程を整備する。審議の結果、一部修正する。→承認
- 5) パイロット事業助成制度の継続および平成23年度助成事業募集について(早川士会組織担当理事)募集期間を10月1日~11月15日とする。規程の変更に合わせて、一部修正する。12月の理事会で決定するので、それまでに選考委員会を開催する。→承認
- 6) 平成22年度作業療法推進活動に関する連携・調整会議の開催について(早川士会組織担当理事)11月7日(日)13時から開催。議題について審議した。→承認
- 7) トライアル投票について(伊藤選挙管理委員長)費用対効果が小さいことからトライアル投票はせず、本投票のみとする。→承認
- 8) 会員の死亡退会について(荻原事務局長)死亡により2名退会。→承認

II 報告事項

1. 平成23年度の収入見込みについて(石塚財務部長代理)平成23年度の正会員は3万9766人、収入5億2986万円の見通しであり、今年度予算とほぼ同額になる。
2. 専門作業療法士新規分野特定のプロローについて(陣内生涯教育部担当理事)新規分野の特定を効率よく行うためにプロローを変更し、整理した。
3. 乳幼児健康診断(乳幼児検診)・子育て支援に関わる作業療法士の専門性と働き方に関する報告(中間報告)(坂井保健福祉部担当理事)中間報告をHPに掲載する。意見があれば10月末までに協会宛にメールしていただきたい。
4. 渉外活動について
 - 1) 8~9月三役会提出分の渉外活動報告書について(書面報告)
 - 2) その他の渉外活動について
 - ①養成教育に係る要望書についての厚生労働省との交渉経過について(岩瀬副会長)データを提出したところ照会があった。3団体でとりまとめて説明している。
 - ②厚生労働省老健局長らとの老健局ランチミーティングでのプレゼンテーションについて(会長)8月31日、「作業療法5ヵ年戦略(2008-2012)」について、自立支援に向けた包括アセスメントに基づくサービスモデル等について説明した。
5. 倫理問題事案No.39の対応経過について(会長)倫理問題事案について理事数人が出向いて実情調査し、11月理事会で審議する。
6. 養成校卒業式等における会長表彰等の対応について(会長)作業療法士協会について

卒業生に理解していただくために、会長メッセージを送る。

7. 平成 23 年度からの会費未納者への対応の詳細について（事務長）すでに退会された方についてもこれから退会される方と同様の対応をする。

8. 作業療法マニュアルの FAX 注文について（小林（毅） 学術部担当理事）葉書による注文に加えて FAX による注文も可能になった。

9. 作業療法フォーラムの開催について（山本事業部担当理事）9 月 23 日（横浜）、9 月 25 日（神戸）に開催される。

10. その他（土井理事）訪問リハビリテーション構想について振興会で案をまとめた。